

関東大震災 100年シンポジウム

～関東大震災から学ぶ 今後の都市・インフラ整備～

参加無料
定員800名
(事前申込制)

今年、1923年9月1日に発生した関東大震災から100年を迎える節目の年です。

この機会に、関東大震災で何が起こったのかを振り返るとともに、切迫する首都直下地震等の巨大地震に対して、行政、民間企業、市民等が連携した今後のまちづくりやインフラ整備をいかにしていくべきか、考える必要があります。

今回のシンポジウム及び特別企画展では、関東大震災100年を契機とし、改めて様々な主体による、さらなる備えについて皆様とともに考えていきたいと思います。

日時 2023年
8月28日(月)
14:00～17:30
(13:00受付開始)

Youtubeでも
同時配信予定



<https://youtube.com/live/3dpCQBP7Lfg?feature=share>

場所 東京ビッグサイト 国際会議場

最寄り駅:ゆりかもめ「東京ビッグサイト駅」(下車 徒歩約3分) / りんかい線「国際展示場駅」(下車 徒歩約7分)

同時開催

関東大震災
特別企画展

参加
無料

日時:2023年8月26日(土)～28日(月)
9:30～16:30

場所:国営東京臨海広域防災公園(そなエリア)
関東大震災に関する被災の歴史から最新の技術を紹介する展示のほか、子供から大人まで楽しめるコンテンツを多数出展

基調講演 1 14:10～14:40

「関東大震災がつくった東京:
100年後の変容と首都直下地震」

プログラム

講師:武村雅之氏(名古屋大学 特任教授)

基調講演 2 14:50～15:20

「失敗しない首都直下地震対策に向かって」

講師:河田恵昭氏(関西大学 特別任命教授)

パネルディスカッション 15:30～17:30

「関東大震災から学ぶ、今後の都市・インフラ整備」

◇コーディネーター

山崎 登氏(国土館大学 教授/元NHK解説委員)

◇パネリスト

加藤孝明氏(東京大学 教授)

リチャード・クー氏(野村総合研究所)

久田嘉章氏(工学院大学 教授)

谷崎馨一氏(東京都 都市整備局長)

小室広佐子氏(東京国際大学 教授)

吉岡幹夫(国土交通省 技監)

会場内では関東大震災からの復興の軌跡などの資料も展示予定。

※今後内容が変わる場合があります。

申込方法

参加ご希望の方はホームページよりお申込みください。

<https://www.unei-jimukyoku.jp/kantoushinsai100/symposium.php>

募集期間:2023年7月10日(月)～8月10日(木)



※当ホームページより同時に5名までお申込みいただけます。※定員となり次第、締め切りとさせていただきます。※参加の可否は参加証の発送をもってかえさせていただきますので、当日は参加証をご持参ください。
※応募者の個人情報は当事業の運営にのみ使用いたします。※参加者の写真、映像がニュースや主催者のウェブサイトなどを通じて報道・掲載される可能性があることを予めご了承ください。

基調講演 1 14:10~14:40

「関東大震災がつくった東京： 100年後の変容と首都直下地震」



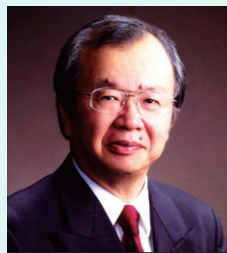
武村 雅之氏

名古屋大学 特任教授

1981年東北大学大学院理学研究科博士課程修了(理学博士)後、鹿島建設(株)プリンシパルリサーチャーなどを経て名古屋大学減災連携研究センター教授(現在特任)。著書に『関東大震災がつくった東京:首都直下地震にどう備えるか』(中公選書、2023)など多数。

基調講演 2 14:50~15:20

「失敗しない 首都直下地震対策に向かって」



河田 恵昭氏

関西大学 特別任命教授

関西大学特別任命教授・社会安全研究センター長、人と防災未来センター長。京都大学名誉教授。国連SASAKAWA防災賞、防災功労者内閣総理大臣表彰など受賞多数。日本自然災害学会および日本災害情報学会の会長を歴任。

パネルディスカッション 15:30~17:30

「関東大震災から学ぶ、 今後の都市・インフラ整備」

◇コーディネーター



山崎 登氏

国士舘大学 教授/元NHK解説委員

国士舘大学防災・救急救助総合研究所教授、静岡大学客員教授、人と防災未来センター上級研究員。元NHK解説委員(自然災害と防災担当)。2018年防災功労者内閣総理大臣表彰。著書に『防災から減災へ〜東日本大震災の取材ノートから〜』(近代消防社)、『災害情報はなぜヒットしないのか〜住民の避難を進めるために〜』(近代消防社)等。

◇パネリスト



加藤 孝明氏

東京大学 生産技術研究所 教授/東京大学 社会科学研究所 特任教授/博士(工学)

専門分野は、都市計画、地域安全システム学。市街地の防災性評価技術の開発を行う他、『防災【も】まちづくり』を提唱し、防災を主軸とする総合的な地域づくりを実践する。復興の事前準備の研究も進める。都市計画学会計画設計賞(2023年)受賞多数。



久田 嘉章氏

工学院大学 教授

工学院大学建築学部教授(工学博士)。専門は地震工学、複合災害防災。早稲田大学理工学部を1984年卒業、同大学院を修了・助手、Univ. of Southern California, Dept. of Earth Scienceの研究助手を経て、1995年より工学院大学の専任講師・助教授を経て現職。



小室 広佐子氏

東京国際大学 教授

東京国際大学 国際関係学研究所・言語コミュニケーション学部 教授。東京都浅草出身。ロンドン、パリ、東京にて報道番組のキャスターを務めた後、災害情報論、放送ジャーナリズム論などの研究、教育に携わる。内閣府「中央防災会議」委員。



リチャード・クー氏

株式会社野村総合研究所

1954年神戸生まれ。米国FRBのドクター・フェローを経て、ニューヨーク連銀入行後、84年野村総合研究所入社。バランスシート不況論を提唱するなど著書多数。近著は『「追われる国」の経済学-ポストグローバリズムの処方箋』。独Handelsblatt紙コラムニスト。



谷崎 馨一氏

東京都 都市整備局長

1991年に東京都入都。都市整備局市街地整備部企画課長、同局都市基盤部交通企画課長、政策企画局知事補佐担当部長、都市整備局企画担当部長(オリンピック・パラリンピック調整担当部長兼務)、同局都市基盤部長等を経て2023年4月より現職。



吉岡 幹夫

国土交通省 技監

1986年東京大学工学部を卒業、建設省入省。国土交通省道路局高速道路課長、道路局企画課長、北陸地方整備局長、道路局長等を経て2021年7月より現職。

関東大震災 特別企画展

2023年8月26日(土)~28日(月)

関東大震災から最新の防災技術まで、見て、触れて、感じて
もらうコンテンツを多数出展しています。

詳細はホームページをご覧ください。

<https://www.unei-jimukyoku.jp/kantoushinsai100/>

・関東大震災以降の災害対策

(国土交通省)

・防災カードゲーム「このつきなにおきるかな」

(国土交通省)

・建設業の災害対応

(全国建設業協会、群馬県建設業協会、東京建設業協会)

・「地震対策のススメ」科学実験ショー等

(日本建設業連合会) 26、27日のみ

・「関東大震災コンテンツ、防災クロスロードなど」

(NHK) 26、27日のみ

・ちよポットの防災道場

(ヤフー株式会社)

・同潤会アパートの部材(実物)および関連パネル

(独立行政法人都市再生機構)

・関東大震災関連パネル展示

(国立国会図書館提供)

・起震車(東京消防庁) 28日のみ、災害対策車両(関東地方整備局)

・その他 最新の防災技術など多数出展予定



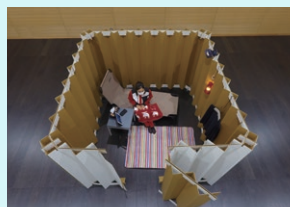
起震車 28日のみ



科学実験ショー「地震対策のススメ」 26、27日のみ



防災カードゲーム



建設業界の災害対応(KAMIKABE)

会場 東京臨海広域防災公園
(そなエリア)

